

選定・評価の概要

1 リストの考え方

明石市に生息・生育するとされる種のうち、明石市において絶滅の危機にある種、また過去に生息・生育していたが現在見られない種のリストとする。

2 対象分類群

哺乳類・鳥類・爬虫類・両生類・魚類(淡水魚類)・昆虫類・植物(維管束植物)

3 対象種

市の保有する野生の動植物の情報を元に、明石市に生息・生育する、または過去に生息・生育したとされる種を対象とし、絶滅の危機にある種及び現在見られない種を選定する。ただし下記に該当する種は対象外とする。

- (1) 迷鳥(本来の渡りのコースや分布域から外れて渡来した鳥)、台風の強風によるチョウの飛来など偶発的に確認された種は対象種としない。
- (2) 外来生物及び国内他地域から導入された種は対象種から除く。純海産種は対象種から除く。

4 カテゴリー

カテゴリーと説明は表1のとおりとする。

表1 明石市レッドリスト カテゴリーと説明

カテゴリー	説明
今見られない	明石市に以前生息・生育していたが現在見られない種。
A	【減少著しい種】 明石市内において生息・生育数が特に少ない種、または生息・生育環境の悪化が著しい種などで、特に生息・生育環境の保全に努めるべき種。
B	【減少している種】 明石市内において生息・生育数が少ない種、近年減少している種、または優れた自然環境の指標となる種などで、生息・生育環境の保全に努めるべき種。
要調査	知見が不十分で判断が困難な種。

5 選定種数

選定種数は表2に示すとおりである。

表2 リスト選定種数

分類群	今見られない	A	B	要調査	合計	対象種 ※	選定割合
哺乳類	0	2	3	0	5	14	36%
鳥類	0	11	21	17	49	258	19%
爬虫類	0	2	2	0	4	18	22%
両生類	0	4	1	0	5	8	63%
魚類	0	4	12	1	17	65	26%
昆虫類	3	9	23	46	81	928	9%
植物	15	31	59	11	116	1173	10%
全体	18	63	121	75	277	2464	11%

※対象種は明石市において確認記録のある種の種数を表す。

※魚類・昆虫類については一部明石市において確認記録のない種が要調査種に含まれている。